

子どもと一緒にチャリティウォークしよう  
沖縄平和祈念公園へ Run for peace2012  
報告書



2012年7月28日

沖縄平和祈念公園へ Run for peace 実行委員会

2012年7月28日（土）に、「子どもと一緒にチャリティウォークしよう「沖縄平和祈念公園へ Run for Peace2012」を開催いたしましたので、ご報告申し上げます。

## イベント概要

---

### 1 趣旨

- (1) 親子あるいは祖父母&孫の関係において、日常話す機会の少ない「平和」について語り合い、明るい社会について考えるきっかけとする。
- (2) 社会課題の解決に取り組む NPO 団体の活動資金造成の機会とし、「歩くことで社会貢献する」という市民自らが公益活動を支える市民協働の実現を目指す。

### 2 日時

2012年7月28日（土） 15時開始 19時終了

### 3 場所

沖縄平和祈念公園および沖縄平和祈念堂

### 4 プログラム

14時 受付開始

15時 開会式

ひろがる平和セレモニー

対話のためのワークショップ

16時 **チャリティウォーク(園内スタンプラリー)**

18時 閉会式 (おたのしみ抽選会)

19時 解散



## 開会式 (ひろがる平和セレモニー)

---

イベントオープニングとなる「ひろがる平和セレモニー」は、沖縄平和祈念堂内のホールで行われました。

セレモニーでは、県立芸術大学の学生らが沖縄平和祈念像の前で子どもにまつわる民謡や古典・琉球舞踊を奉納しました。ホールに響く三線の音色は、荘厳な雰囲気醸しだし、平和を希求する心を参加者と共有しました。



## 対話のためのワークショップ

---

本イベントの趣旨でもある世代間での対話を促進するため、おきなわCAPセンターの糸数氏によるワークショップが行われました。知人同士や初対面の方々も織り交ぜて互いに自己紹介をしたり、これまでの人生であった「ラッキーだった事」などを話し合ったりし、参加者は対話をする楽しさを感じたようでした。



## チャリティウォーク（園内スタンプラリー）

本イベントのメインとなるプログラムで、沖縄平和祈念公園内で設置された数々のスタンプポイントを探し、参加者が歩き回ります。ポイントには有人と無人があり、それぞれ対話を促進し、親子の絆を深める仕掛けがなされています。以下にいくつかのポイントを紹介します。



### 1 シャボン玉ポイント

玩具作家の目島氏（興作のおもちゃ箱）をお迎えし、普段は広さなどの面から制限されがちなシャボン玉で思いっきり遊べるポイントをつくりました。また、手作りおもちゃのミニ講習会もあり、子どもたちは夢中になってとりくみました。

### 2 手作りおもちゃポイント

NPO 沖縄グッド・トイ委員会の方々をお招きし、アダンの葉などを使ったおもちゃ作りのできるポイントをつくりました。子どもたちにとっては、身の回りにある自然が遊び相手になるという喜びを感じるポイントになりました。シャボン玉ポイントと共に、祖父母にとっては昔の遊びを思い出しながら孫と楽しめるポイントになりました。



### 3 平和の火ポイント

平和祈念公園の象徴ともいえる「平和の火」。このモニュメントやエリアのデザインに込められた「想い」をスタッフが説明し、平和を希求する心が、沖縄からさざ波のように世界へ広がっていく様子を感じてもらいました。子どもたちの平和な未来のために気持ちを新たにされた参加者も多かったようです。



#### 4 平和の礎ポイント

礎に刻まれた名前には、〇〇の長男、〇〇の妻など「名前がない」方がいます。それは何故なのか考えてもらいながら、自分の名前の由来やその名に込められた想いについて互いに話せるポイントになりました。祖父母と共に沖縄戦で亡くなられた親戚・縁者の名前を探し出し、語り合う参加者もいました。



#### 5 青空を見ようポイント

「芝生の上に大の字に寝転ぶ」という課題のあるポイントです。どこまでも広がる空を無心で見上げるのは、とっても気持ちの良いこと。幼少期に刻んでほしい自然の美しさを感じてもらえるポイントになりました。

#### 6 お互いのいいところを探そうポイント

お互いのいいところを認め合い、子どもも親も自己肯定感を高めるポイント。いいところを沢山書かれたカードを指さしながら、「思いやりがあるよ」「人にゆずることができる」「あいさつが上手」など、お互いのいいところをたくさん発見しました。



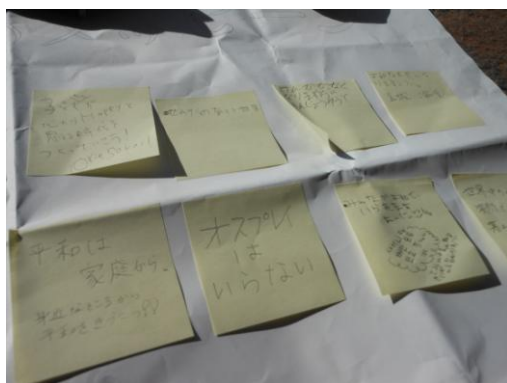
#### 7 後出しじゃんけんポイント

スタッフとじゃんけんをするとポイントがもらえます。「後出しして負ける」といういつもと違うじゃんけんの課題は、大人になればなるほど難しく、つい勝ってしまいます。カラダに染みついた「勝つこと」へのこだわりをいったん手放してみるいい機会になりました。



#### 8 平和への祈りポイント

沖縄の戦没者慰霊塔の前で、1人1人が平和とは何だろうということを考え、子どもたちの未来のために反戦の気持ちを新たにしました。その祈りの言葉を付箋紙に書き、最後に奉納しました。



## 9 音楽ポイント

慰霊塔の並ぶ長い道を行くと、炎天下を歩いてきた参加者を癒すかのように、「童神」などの子どもにまつわる民謡が聞こえてきます。オープニングを飾ってくれた県芸メンバーによる即興演奏が行われました。一息つきながら木陰で涼をとり、耳で楽しむポイントになりました。



## 10 絶景ポイント

展望台に設置されたポイントで、長い階段を上ってきた人しか目にできない絶景が広がります。配置されたスタッフは平和ガイドをつとめる方で、この場所であった悲劇や沖縄戦について詳しく学びながら、世代を超えて平和の心を共有できるポイントとなりました。



## 11 箱の中身は？クイズポイント

箱の中に入っているグッズが何かを触ってあてるクイズコーナー。親子でドキドキ・ワクワクしながら箱の中に手を入れます。答えがわかったときの嬉しそうな顔が印象的でした。

(島ぞうりなどが入っていました)



## 12 バルーンアートポイント

スタッフを見つけ、風船で動物を一緒につくったらポイントがもらえます。風船でつくられる動物を手にした子どもたちは、課題をクリアした喜びと、自信を得て、はじけるような笑顔で溢れていました。



※上記ポイント以外にも、「りんごの置物を探そう」や「魚雷を見よう」など様々なポイントがあり、参加者は時間いっぱい使ってポイントを集めていました。また、それぞれのポイントスタッフには文字が貼られており、その文字を集めて一つの言葉にする、という課題もありました。→答えは【さいこうのなつやすみ】

## 閉会式（おたのしみ抽選会）

クロージングイベントとして、「ワールドシフト宣言」と「川柳作成」をしてもらい、その後、参加者全員参加のくじ引きによる抽選会をしました。

### 1 ワールドシフト宣言

「世界を変えるために私のできる第一歩」というテーマで、参加者それぞれが今日の体験を通じて明日から出来る小さなチャレンジを付箋紙に書きだして貼ってもらいました。「すぐに怒らない」や「早起きする」、「感謝の気持ちを忘れない」などの宣言が記され、みんなの小さな一歩が世界を変える力になりうる事を感じさせてくれました。



### 2 川柳

参加者が今日感じたままの思いをのせて詠んだ川柳を、実行委員が審査して表彰しました。表彰される子どもたちの顔は輝きにあふれ、大人たちは子や孫らの前で照れながらも、誇らしさ感じているようでした。

### 3 抽選会

物品協賛を頂いた品を中心に抽選会を行いました。子どもたちの顔は、好奇心で輝き、自分の番号が呼ばれるのをワクワクしながら待っていました。抽選に当たった子は、壇上から今日感じたことを発表します。それは自信に満ちあふれ、一日で成長する子どもの可能性を見せつけてくれました。

### 4 参加者全員による大合唱

プログラムの最後は、スタッフ含めて参加者全員による大合唱でした。かけがえのない大切な人と一緒に楽しめた喜びをかみしめながら、みんなで歌います。祈念堂に響く歌声が、イベントの成功を表していました。

## イベント参加者数

---

全体の参加者数 140人

(内訳)

イベント参加者数 子ども69人、大人33人(無料招待15組)

ボランティア参加者数 38人

### ■参加者(無料招待)からの感想■

先日は平和記念公園での Run for walk のイベントにおきまして、母子家庭へのご寄付を頂きありがとうございます。このイベントに参加できたことを、とても嬉しく思っています。

正直、3才の娘との参加については、無事に最後まで歩けるだろうか、途中でぐずってゴールできないのではとか、笑顔で楽しめるだろうか、不安な気持ちでいっぱいでした。しかし会場に着いてすぐ、広大な広場に目を輝かせて走り回る娘を見て、その不安は無くなりました。

スタンプラリーで公園内を歩きながら、空をゆっくり眺めたり、虫を追いかけたり、花を摘んだり、日頃は見落としがちな娘の表情の変化や、小さな頑張りを、たっくさん見つけることができました。中でも自分で作った風車をぐるぐるさせて、喜ぶ娘の笑顔はサイコーでした。本当にありがとうございます。

また、知っているつもりだった『平和』について改めて学ぶことができました。いつもそこにある『あたりまえのもの』が、『いつまでもそこにある』様に、大切にしていきたいと思います。誘って頂いたスタッフの皆さま、ご支援者の皆さま、企画から当日の運営まで、暑いなか本当にお疲れさまでした。

皆さまへの感謝を胸に、これから娘と『あたりまえの大切』探しに励みます。

那覇市在住 Sさん



## 広報

---

### 1 ホームページ

Run for peace のホームページ上に当イベント専用ページを立ち上げ、イベントの周知を図りました。

アドレス <http://www.r4p.me/run-walk/20120729>

ブログ <http://miraifund.org/?p=5632>

### 2 Face book

SNS で情報を発信し、つながりのある方への告知や、興味のある方々と交流を図りました。<http://www.facebook.com/run.for.peace.okinawa>

### 3 ラジオ出演

- ・7月19日 FMとよみ jujumo さん「種の音」
- ・7月20日 タイフーンFM 「ヒトワク」
- ・7月25日 FM沖縄 情報番組「ファイブ」

### 4 新聞記事掲載 ※掲載記事は別添参照

- ・週刊レキオ、週刊ほ一むぷらざへの掲載
- ・7月13日琉球新報
- ・7月16日沖縄タイムス



### 5 ちらし

A3判（両面カラー）を30,000部印刷し、那覇市、糸満市内の小中学校、幼稚園などを中心に配布。那覇市内の公民館、那覇・豊見城・糸満市内のファミリーマートに設置。

チラシ外側

### 東日本大震災支援

参加記念品のオレンジマフラーは、宮城県気仙沼市、南三陸町に住む女性たちのハンドメイドです。両腕を決定してくれた女性は、「仕事があることで、生きた。チャリティワークに参加して、被災地を支援しませんか？」

### こども人権への派遣

30,000円で・・・全量で贈られるハンセン病シンポジウムでの全量に寄付できるボランティア募集です。沖縄県のご自宅からご参加の希望者になります。N I V、エイズ、ハンセン病などをテーマにした演説は、県内外で大きな反響を呼び、すべての人が共に生きる社会をつくる一助となります。

### 暴力防止ワークショップの開催

100,000円で・・・暴力防止ワークショップを1学校（3クラス程度）で開催できます。暴力防止ワークショップを必要としている子どもたちに届けたいと思います。特別支援学校や児童養護施設など、こどもが自分自身で身を守ることが出来るようになるためのワークショップです。

**必要経費以外の参加費は社会貢献のために使用されます。**

### 参加者募集!

親子だけでなく、若父母と孫、保護者ご家族のご参加お待ちしております。

■参加費 ※小中学生の1名での参加はできません。

1名 (高校生以上) / 3500円  
ペア (大人1名、中学生以下1名) / 3500円  
3名~4名 (中学生以下を含む) / 6000円  
5名~6名 (中学生以下を含む) / 8000円

参加費に含まれるもの  
オレンジマフラー (申込1件につき1点)、記念品 (参加者全員)、スタンブラー+参加証、施設使用料、ゴール後の軽食、イベント保険料、募金費、NPOへの寄付

■問い合わせ先  
TEL: 098-862-1686 (お好きなCAPセンター担当: 糸数・園原)  
Email: run\_for\_peace\_okinawa@yahoo.co.jp (HIV人権ネットワーク沖縄 担当: 知念)

## こどもと一緒にチャリティウォークしよう。

~ 沖縄平和祈念公園へ Run for peace 2012 ~

家族の絆を深めるスタンブラー

**日時 7月28日 (土)**  
14:00 受付開始、15:00~19:00まで

**場所 沖縄県平和祈念公園** (メイン会場: 沖縄平和祈念堂)

歩くと、遊ぶことが誰かのためになる。

### 最高の夏休みの宿題

7月28日 火曜日

14:00 受付開始

15:00 開始

19:00 終了

**心療内科 長田クリニック**

院長 長田 清

〒902-0075 TEL 098-833-7878  
沖縄県那覇市田舎334-1 FAX 098-833-7877

**こころ法律事務所**

〒900-0016 沖縄県那覇市那覇2丁目9番13号 次新物産ビル444号  
電話 098-869-5369 FAX 098-869-5369  
http://www.kokoro-law.com

**かみや母と子のクリニック**

院長 神谷 仁 小児科 神谷 義子

TEL 995-3511

**りうぎん = コンビニATM**

ATM/コンビニATM

チラシ内側

楽しむことで社会を変える —— 新しい社会貢献のかたち。

事前申込締切: 2012年 7月17日 (火)

申込方法	FAX	Email	インターネット
申込方法	右の申込書に記載してFAXして下さい。	右の申込書の内容をメールで送って下さい。	Run for peaceのHPから参加申込をして下さい。
送信先	098-862-1686	run_for_peace_okinawa@yahoo.co.jp	http://www.r4p.me/run-walk/20120729
支払方法	事務局より費用のお支払い方法をお知らせ致します。	ネットの指示に従って下さい。	
申込確認	費用をお支払いいただいた方へ、イベント一週間前に受付票をお届けいたします。		

当日受付: メイン会場の当日受付にて申込ください。  
参加費のお支払いは、現金のみのお取り扱いとなります。記念品等には数に限りがあり、なくなった場合はご了承ください。

申込書 (FAX送信用) イベントを受取るボランティアも、以下のフォームにて受け付けております。

下記に記載されている事項をよく読み、ご理解いただいた上で申し込みください。

参加費 1. 月前申し込みに参加者全員の参加費の用意を有といたします。2. お申込みは参加費の振込を伴っていただきます。ご入会費、その旨を記載の用紙よりご送付いたします。3. お申込み完了後1週間以内にお振込みを済ませるようお願いいたします。4. 天候・雨・暴風等の理由でイベントを中止する場合があります。開催が延期と判断される場合は、当日18:00まで公式ブログにて発表いたします。中止の場合は参加費の返金はいたしません。振替も現金を併せてお送りください。5. 天候・雨・暴風等の理由で、記念品以上の返金は一回限りとなります。

当日は、こんな事ができちゃうよ!

- ウォークラリーを通して平和の大切さを学ぶ
- 対話するときに大事なこと (心構え)
- 手作りおもちゃを通しての共同作業
- 絵日記や川柳作成をして自己表現力 (感性) を磨こう

親子でこんな体験&学びがあります!

その他こんなことも出来ちゃうよ

- バレーアート
- シャボン玉で遊ぶ
- お楽しみ抽選会 (素敵な商品をご用意しております)

**健康応援企業**

**沖縄ヤクルト株式会社**

〒903-3233 那覇市平山1丁目13番3号  
TEL: 098-897-8940  
URL: http://www.okinawa-yakult.co.jp

**oinALIAN**

トキナリフーズ

代表者お名前 と年齢	フリガナ _____ ( 歳)
ご住所	〒
電話番号	メールアドレス
申込人数	<input type="checkbox"/> 恒久部門 (高校生以上) / 3500円 <input type="checkbox"/> ペア部門 (2名一組) / 3500円 <input type="checkbox"/> 当日ボランティア <input type="checkbox"/> ファミリー部門 (3名~4名、中学生以下1名以上含む) / 6000円 <input type="checkbox"/> ピックアップ部門 (5名~6名、中学生以下2名以上含む) / 8000円
参加者全員のお名前と年齢	フリガナ ( 歳)
	フリガナ ( 歳)
	フリガナ ( 歳)
	フリガナ ( 歳)

FAX送信先 → 098-862-1686

●問い合わせ先 / メール: run\_for\_peace\_okinawa@yahoo.co.jp

## おわりに

はじめてのイベントで困難は多かったのですが、当日の参加者満足度はかなり高かったと自負しています。参加者の中からも次回開催を期待する声も出ており、来年度も何らかの形で継続していければと考えております。

今回のチャリティイベントの収益金である約14万円はHIV人権ネットワークとおきなわCAPセンターの子どもたちの人権に関する事業へ寄付されます。事業内容に関しては下記HPをご覧ください。

### 1. こどもへの暴力防止ワークショップを寄贈できるCAPプログラム「お試しセット」プレゼント事業

助成先：NPO法人おきなわCAPセンター

[http://miraifund.org/?post\\_type=kikin&p=2943](http://miraifund.org/?post_type=kikin&p=2943)

### 2. 沖縄の学生がつくる人権劇の県外公演プロジェクト

助成先：NPO法人HIV人権ネットワーク沖縄

[http://miraifund.org/?post\\_type=kikin&p=2961](http://miraifund.org/?post_type=kikin&p=2961)

会場を使用させて頂いた、財団法人平和祈念公園財団様（仲田様）、公益財団法人沖縄協会様（座安様）に感謝申し上げます。また、猛暑の中力を貸して下さったボランティアスタッフの方々、沖縄グッド・トイ委員会の方々、シャボン玉おじさんと慕われながら子どもたちに夢を与えて下さった目島さん。多くの方々のご協力のおかげで、怪我もなく、充実したイベントとなりました。ありがとうございます。

そして、イベント趣旨に賛同くださり、資金面でのバックアップをくださった企業の皆様。母子家庭などの招待の為、個人で参加費を寄付して下さった皆様、私共NPOの活動にご理解くださり、心より感謝申し上げます。

沖縄平和祈念公園へ Run for Peace 実行委員会

NPO 法人おきなわCAPセンター

NPO 法人 HIV 人権ネットワーク沖縄

公益財団法人みらいファンド沖縄



■□■ ご協賛ありがとうございました！ ■□■

株式会社沖縄ファミリーマート

沖縄ヤクルト株式会社

トキなりフーズ Oinalian

琉球銀行

かみや母と子のクリニック

長田クリニック

こころ法律事務所

糸数会、医療法人明仁会 とぐち耳鼻咽喉科、C a r セレクション、牧港眼科、丸西自動車整備工場、たから小児科医院、(有)大宮工機、(有)ボーダーインク、オリオンビール株式会社、株式会社上間菓子店、沖縄子育て良品(株)、沖縄自分史センター(株)、NPO 法人 CAP センターJAPAN、株式会社沖縄バヤリース、さよウィメンズ・メンタルクリニック、ムーミン歯科医院、連合おきなわユニオン、でいご印刷、那覇空港ボウル SKYLANE、糸数庸子、奥間智香枝、与那覇悟(順不同、敬称略)

■□■ ご寄付ありがとうございました！ ■□■

平田直樹様、神谷多香子様、坂下洋子様、山根千晶様、川瀬敦子様、吉川美千様、上鶴瀬拓己様、識名小学校バトミントクラブ様、大湾清彦様、平良斗星様、三田智輝様、味元みのり様、細井直美様、角田和之様、諸岡 雄太様、伊藤丈志様(順不同)

※おかげさまで参加したくても出来なかった母子家庭・父子家庭の家族を無料招待することが出来ました。その様なご家族にこそ「絆」を深めて頂きたかったので本当にありがとうございました。

以下に参加者からの感想を記します。

■□■ ご協力ありがとうございました！ ■□■

一般財団法人ラン・フォーピース協会、福祉作業所みらい・福祉作業所やえせ、沖縄グッド・トイ委員会、目島興作氏

以上